

示談書

〇〇〇〇（以下「甲」とする。）と□□□□（以下「乙」とする。）は、以下の交通事故（以下「本件事故」とする。）に関し、次の通り合意する。

事故の表示

令和〇年〇月〇日午前〇時〇分頃、東京都中央区銀座 1－1－1 先路上において、甲が運転する車両に乙が運転する車両が衝突した事故

- 1 甲及び乙は、本件事故における過失割合は、甲〇〇：乙〇〇であることを確認する。
- 2 甲は、乙に対し、本件事故により乙が被った物的損害の賠償として、金〇万〇〇〇〇〇円の支払義務があることを認める。
- 3 乙は、甲に対し、本件事故により甲が被った物的損害の賠償として、金〇万〇〇〇〇〇円の支払義務があることを認める。
- 4 甲と乙は、第 2 項及び前項の金員を対等額にて精算し、乙は甲に対し、精算後の残金である金〇万〇〇〇〇〇円を、以下の条件で弁済する。
 - (1) 令和 4 年 4 月末日を第 1 回支払期日とし金〇〇万円を下記の口座に振り込む方法により支払い、令和 4 年 5 月末日を第 2 回支払期日とし金〇万〇〇〇〇〇円を下記の口座に振り込む方法により支払う。なお、振込手数料は乙の負担とする。

記

銀行及び支店	□□□□銀行
預金種類	普通預金
口座番号	1 2 3 4 5 6 7
口座名義	ブイエスジー太郎

以上

- (2) 乙が前号の支払いを一度でも怠った場合は、甲からの通知催告等がなくても乙は当然に期限の利益を失い、乙は、甲に対し、本項柱書の金員から既払金を控除した残額及びこれに対する期限の利益喪失の翌日から完済まで年 5 %の割合による遅延損害金を直ちに支払う。
- 5 将来甲に後遺障害が発生した場合は、医師の診断に基づき別途協議する。

6 甲及び乙は、甲及び乙との間には、本件事故による物的損害に関し、本合意に定めるもののほかに何らの債権債務関係がないことを相互に確認する。

上記合意の成立を証するため、甲及び乙は、本合意書2通に署名押印し、各自1通ずつ保管する。

令和 年 月 日

(当事者甲)

住所：〒

氏名：

(甲代理人)

(当事者乙)

住所：

氏名：

印